

第87期 上半期のご報告

平成21年4月1日～平成21年9月30日



写真提供: JAXA

ご挨拶

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第87期上半期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）のご報告をするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、世界経済の急激な悪化の影響を依然として受けながらも、在庫調整・生産調整の一巡に加え、世界同時不況に対する各国の景気刺激策の効果などにより、輸出や国内生産の一部に持ち直しの動きが見られました。しかし、本格的な需要回復には至っておらず、先行き不透明な状況で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、生産調整と在庫の圧縮、経費の削減等を進める一方、「2010中期経営計画」の基本方針に沿い、持続的成長に向けた収益基盤強化のため、基幹事業においては製品の高付加価値化による競争力アップと徹底した原価低減等の施策を、また、新規・開発事業においては高機能製品による新たな市場の開発と拡販を積極的に推進してまいりましたが、当上半期においては需要低迷による収益の減少を補うには至りませんでした。

事業環境は、今後も厳しい状況が続くものと思われれます。当社グループは、新たな事業環境に対応したコスト構造の実現に向け、更なる生産性の向上と原価低減に努めるとともに、引き続き、当社が目指すべき方向であるライフサイエンス、電子・情報、環境・エネルギー等の重点分野へ積極的に経営資源を投入し、持続的成長のための収益基盤の確立を進めてまいります。

また、事業運営の根幹をなす安全の確保、環境の保全、品質管理の徹底、コンプライアンスの強化および内部統制の一層の充実を図り、企業の社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
中嶋 洋平



代表取締役社長
大池 弘一

事業の概況

当上半期におけるわが国経済は、世界的な景気後退による需要減の影響を受ける中、輸出や国内生産の一部に持ち直しの動きが見られたものの、個人消費、設備投資は減少したままであり、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境についても、顧客業界の需要が本格回復には至っておらず、厳しい状況にありました。

このような事業環境下において、当社グループは事業基盤をさらに強化するため、基幹事業については、高付加価値製品の拡販に注力する一方、更なる生産コストの低減に努め、収益基盤の維持強化を図ってまいりました。特に、家電・自動車関連用高機能潤滑油、トナー用ワックス、化粧品基剤およびその配合品、医療栄養食などについて重点的に市場開発を進めました。

新規事業・開発事業については、研究開発体制の見直し・強化を行うとともに、高機能製品の市場開発に努めました。特に、生体適合素材であるMPC（2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン）配合の医薬・衛生分野向け手指消毒剤、医薬製剤原料用可溶化剤、液晶表示用カラーフィルター関連材料等の拡販に注力しました。

以上のような経営努力を積み重ねてまいりましたが、当上半期の連結売上高は、669億7千6百万円と前年同期比17.1%の減収となりました。連結経常利益は、24億2百万円と前年同期比45.9%の減益、連結純利益は、12億9百万円と前年同期比63.6%の減益となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき4円とさせていただきます。

以下、各事業セグメントの概況についてご説明申し上げます。

【油脂製品事業】

油脂製品事業の連結売上高は、291億5千8百万円と前年同期比15.8%の減収となりましたが、石化原燃料や天然油脂原料の価格変動の中で、更なる生産コストの低減に努めた結果、連結営業利益は、前年同期比4億6百万円増益の3億3千6百万円となりました。

脂肪酸誘導体では、これまで重点的に市場開拓を進めてまいりました家電・自動車関連用高機能潤滑油やトナー用ワックス、界面活性剤では、化粧品基剤およびその配合品等の販売促進に努めたものの、いずれも売上高は減少しました。

食用加工油脂は、拡販に努めたものの、消費者の低価格志向の影響を受けた一部製品価格の下落により、また、機能食品関連製品は、医療栄養食の出荷は前年同期並みに推移したものの、健康関連製品の出荷が前年同期を下回ったため、いずれも売上高はわずかに減少しました。

【化成製品事業】

化成製品事業の連結売上高は、228億6千4百万円と前年同期比26.9%の減収、連結営業利益は、10億1千6百万円と前年同期比68.9%の減益となりました。

有機過酸化物は、主な需要分野である合成樹脂関連などでの大幅な需要減により、売上高は減少しました。

エチレンオキサイド・プロピレンオキサイド誘導体は、電子・建材分野における中国需要が下支えとなったものの、自動車関連分野の需要不振により、売上高は減少しました。

生体適合素材であるMPC関連製品は、アイケア分野・化粧品分野向けの出荷が前年並みに推移し、医薬・衛生分野向けの手指消毒剤の出荷が増加したため、売上高は増加しました。

DDS（ドラッグ・デリバリー・システム：薬物送達システム）医薬用製剤原料については、リン脂質や医薬製剤原料用可溶化剤の出荷が好調に推移したものの、米国創薬メーカーを中心に原薬修飾用ポリエチレングリコール誘導体の需要が低調であったため、売上高は減少しました。

機能性フィルムおよび電子材料は、薄型大画面テレビの需要が回復してきたものの前年同期の水準までには至らず、売上高は減少しました。

特殊防錆処理剤・防錆加工については、世界的な自動車生産台数の減少により、主な需要分野である自動車部品業界の需要が大幅に減少したため、売上高は減少しました。

【火薬・加工品事業】

火薬・加工品事業の連結売上高は、前年同期比0.7%増収の144億6千5百万円、連結営業利益は、前年同期比0.9%増益の7億4千5百万円といずれも前年同期並みとなりました。

産業用爆薬類は、需要減とトンネル工事着工の遅れのため、売上高は減少しました。

ロケット関連製品は、ロケットの打ち上げが計画どおりに実施され、出荷も順調に推移したため、売上高は増加しました。

防衛関連製品は、売上高は前年同期並みとなりました。

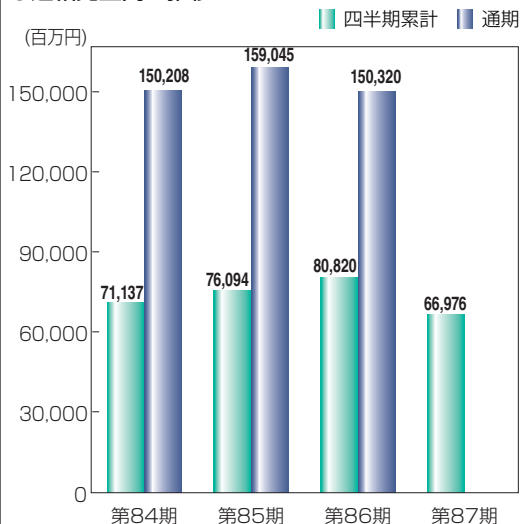
自動車用安全部品は、自動車業界の低迷により需要が減少したため、売上高は減少しました。

【その他の事業】

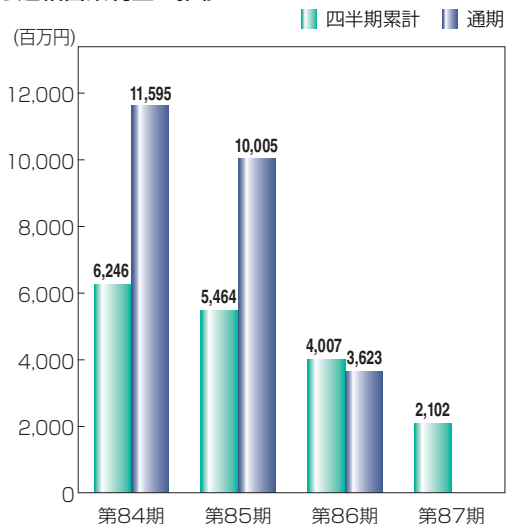
その他の事業は、運送事業および不動産事業から構成されております。その連結売上高は、4億8千7百万円と前年同期比12.0%の減収、連結営業損失は、2百万円と前年同期に比べ5千7百万円の減益となりました。

連結業績の推移

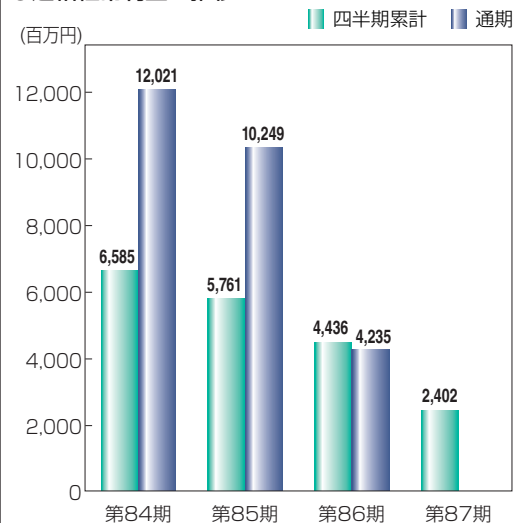
●連結売上高の推移



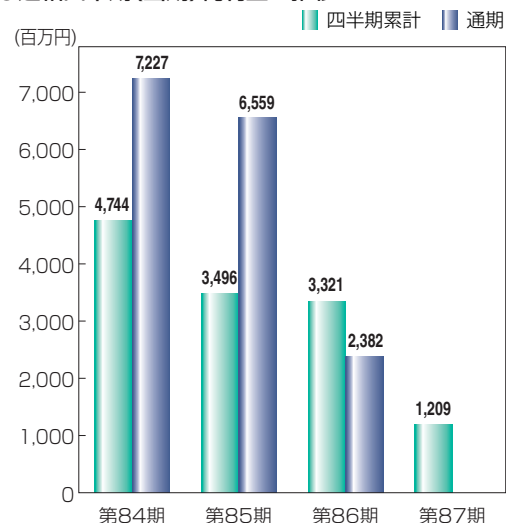
●連結営業利益の推移



●連結経常利益の推移



●連結四半期(当期)純利益の推移



第2四半期連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期会計期間末 平成21年9月30日現在	前連結会計年度末 平成21年3月31日現在	科 目	当第2四半期会計期間末 平成21年9月30日現在	前連結会計年度末 平成21年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	65,806	68,928	流動負債	47,287	55,450
現金及び預金	5,542	5,184	支払手形及び買掛金	18,022	17,773
受取手形及び売掛金	28,057	28,341	短期借入金	15,835	25,266
たな卸資産	28,584	31,091	未払法人税等	1,201	501
繰延税金資産	1,760	1,730	未払費用	1,730	2,133
その他	1,861	2,581	賞与引当金	2,545	2,228
固定資産	97,817	93,621	その他	7,952	7,547
有形固定資産	60,761	61,156	固定負債	26,864	21,042
建物及び構築物	22,709	22,934	長期借入金	13,169	9,360
機械装置及び運搬具	13,687	14,505	繰延税金負債	8,908	6,917
土地	19,283	19,256	退職給付引当金	3,722	3,729
その他	5,080	4,459	その他	1,065	1,034
無形固定資産	2,221	2,139	負債合計	74,152	76,493
投資その他の資産	34,834	30,325	(純資産の部)		
投資有価証券	26,099	21,239	株主資本	80,587	80,537
繰延税金資産	402	427	資本金	17,742	17,742
その他	8,332	8,658	資本剰余金	15,113	15,113
			利益剰余金	49,868	49,809
			自己株式	△ 2,135	△ 2,127
			評価・換算差額等	5,047	1,739
			その他有価証券評価差額金	5,979	3,124
			為替換算調整勘定	△ 931	△ 1,385
			少数株主持分	3,835	3,780
			純資産合計	89,471	86,056
資産合計	163,623	162,550	負債・純資産合計	163,623	162,550

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成21年 4 月 1 日から 平成21年 9 月 30 日まで	前第2四半期累計期間 平成20年 4 月 1 日から 平成20年 9 月 30 日まで
売上高	66,976	80,820
売上原価	51,241	61,943
売上総利益	15,735	18,877
販売費及び一般管理費	13,633	14,869
営業利益	2,102	4,007
営業外収益	824	913
受取利息及び受取配当金	369	453
その他の	454	459
営業外費用	524	484
支払利息	197	217
その他	326	267
経常利益	2,402	4,436
特別利益	83	1,212
特別損失	42	365
税金等調整前四半期純利益	2,443	5,283
法人税等	1,068	1,837
少数株主利益	165	125
四半期純利益	1,209	3,321

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 平成21年 4 月 1 日から 平成21年 9 月 30 日まで	前第2四半期累計期間 平成20年 4 月 1 日から 平成20年 9 月 30 日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,776	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,837	△ 1,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,892	△ 1,659
現金及び現金同等物に係る換算差額	213	263
現金及び現金同等物の増減額	260	△ 3,082
現金及び現金同等物の期首残高	5,089	9,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,350	6,871

(連結決算対象会社)

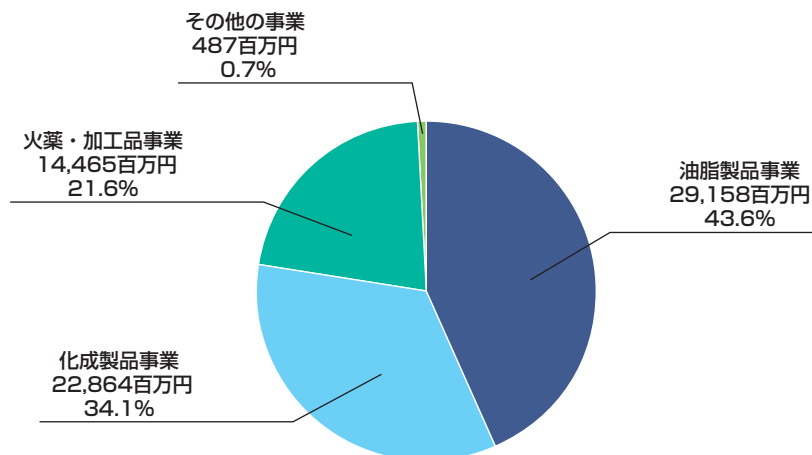
日本工機株式会社
日油技研工業株式会社
株式会社日本ダクロシヤムロック
北海道日油株式会社
日油商事株式会社

株式会社ジャベックス
油化産業株式会社 ほか
連結子会社数：23社（上記7社を含む）
持分法適用会社数：1社

主要な事業内容 (平成21年9月30日現在)

事業名	主要製品
油脂製品事業	脂肪酸（脂肪酸、グリセリン） 脂肪酸誘導体（脂肪酸誘導体、金属石鹼、合成樹脂・合成ゴム用助剤） 界面活性剤（界面活性剤、化粧品用原料） 食用加工油脂（マーガリン、ショートニング、製菓改良脂） 機能食品（医療栄養食、機能性食品素材、マイクロカプセル品）
化成製品事業	有機過酸化合物 ポリブテン（ポリブテン、無臭溶剤） 無水マレイン酸 機能性ポリマー エチレンオキシサイド・プロピレンオキシサイド誘導体 MPC関連製品（MPCモノマー・ポリマー、診断薬添加剤） DDS医薬用製剤原料（修飾剤、リン脂質、医薬用界面活性剤） 機能性フィルム 電子材料（液晶表示関連材料、高周波基板関連材料） 特殊防錆処理剤・防錆加工
火薬・加工品事業	産業用爆薬類 防衛関連製品 ロケット関連製品 医療関連製品 防犯用関連製品 自動車用安全部品 海洋機器 インジケータ関連製品 金属加工品
その他の事業	運送 不動産

事業セグメント別売上高 (第87期第2四半期)



会社の概要 (平成21年9月30日現在)

商号 日油株式会社
(英文 NOF CORPORATION)

創立 昭和12年6月1日
 設立 昭和24年7月1日

資本金 17,742,010,494円

事業所
(本社) 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
(支社・支店) 大阪支社(大阪府)、名古屋支店(愛知県)、福岡支店(福岡県)
(工場) 尼崎工場(兵庫県)、川崎事業所〔千鳥工場・大師工場・DDS工場〕(神奈川県)、
 大分工場(大分県)、愛知事業所〔衣浦工場・武豊工場・機能フィルム工場〕(愛知県)
(研究所) 筑波研究所(茨城県)、油化学研究所(兵庫県)、化成研究所(愛知県)、
 食品研究所(神奈川県)、DDS研究所(神奈川県)、機能フィルム研究所(愛知県)

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数 783,828,000株
 発行済株式の総数 196,682,752株
 株主数 30,976名

大株主の状況 (上位10社)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
株式会社損害保険ジャパン	8,264	4.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,046	3.58
株式会社みずほコーポレート銀行	6,461	3.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,181	3.14
明治安田生命保険相互会社	5,775	2.93
日油株式会社	5,010	2.54
新日鉱ホールディングス株式会社	4,609	2.34
みずほ信託銀行株式会社	4,232	2.15
日油親栄会	3,620	1.84
日油共栄会	3,068	1.56

所有者別株式分布状況

区分	株主数	比率	株式数	比率
	名	%	株	%
政府および地方公共団体	1	0.00	18,000	0.00
金融機関	65	0.20	61,060,061	31.04
証券会社	98	0.31	4,394,113	2.23
その他の国内法人	476	1.53	43,949,517	22.34
外国人等	131	0.42	16,685,583	8.48
個人その他	30,204	97.50	65,565,132	33.33
自己名義株式	1	0.00	5,010,346	2.54
合計	30,976	100.00	196,682,752	100.00

役員 (平成21年9月30日現在)

取締役および監査役

*代表取締役会長

中 嶋 洋 平

*代表取締役社長

大 池 弘 一

*取 締 役

大 坪 啓

*取 締 役

杳 澤 逸 男

*取 締 役

小 西 周 志

*取 締 役

小 林 明 治

*取 締 役

長 野 和 郎

*取 締 役

服 部 裕

常 勤 監 査 役

藤 郷 栄 康

監 査 役 (みずほトラスト保証株式会社代表取締役社長)

小 寺 正 之

監 査 役 (太平洋セメント株式会社監査役)

高 野 惇

- (注) 1. 監査役小寺正之および監査役高野 惇の両氏は、会社法に定める社外監査役であります。
2. *印の取締役は執行役員を兼務しております。

執行役員

会 長 執 行 役 員

中 嶋 洋 平

社 長 執 行 役 員

大 池 弘 一

常 務 執 行 役 員 (設備・環境安全統括室長、中国プロジェクト本部長、システム部門、知的財産部門管掌)

杳 澤 逸 男

常 務 執 行 役 員 (化薬部門、機能フィルム部門、人事・総務部門管掌)

小 西 周 志

常 務 執 行 役 員 (防錆部門長)

鈴 木 重 雄

常 務 執 行 役 員 (油化部門、ライフサイエンス部門、D D S 部門、経営企画部門管掌)

服 部 裕

執 行 役 員 (内部統制室長)

石 川 和 夫

執 行 役 員 (経営企画室長)

大 坪 啓

執 行 役 員 (機能フィルム事業部長)

後 藤 義 隆

執 行 役 員 (研究本部長、筑波研究所長)

小 橋 仁

執 行 役 員 (D D S 事業部長)

小 林 明 治

執 行 役 員 (油化事業部長)

高 橋 不 二 夫

執 行 役 員 (大阪支社長)

出 町 卓 也

執 行 役 員 (経理部門、資材部門担当)

長 野 和 郎

執 行 役 員 (知的財産部長)

早 崎 泰

執 行 役 員 (化成事業部長)

伏 見 順 三 夫

執 行 役 員 (電材事業開発部長)

森 屋 泰 夫

執 行 役 員 (食品事業部長)

山 田 直 道

執 行 役 員 (化薬事業部長)

山 本 昭 飛 己

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.nof.co.jp/)
1単元の株式数	1,000株
上場取引所	株式会社東京証券取引所
株主名簿管理人兼特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
お問い合わせ先 (郵便物送付・ 電話照会)	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
特別口座管理機関 取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

単元未満株式買増制度のご案内

当社は、「単元未満株式の買増制度」を実施しております。

1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様は、ご所有の単元未満株式と併せて1単元になる株式を買増請求することができます。お手続きなどの詳細は、株主様の口座のある証券会社等にお問い合わせください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、当社特別口座管理機関(みずほ信託銀行株式会社)へお問い合わせください。

単元未満株式の買増請求につきましても、従来どおりお取扱いいたしております。

当社は、インターネットのホームページにて、決算計算書類、決算短信など最新のIR情報を提供しております。

アドレスは、<http://www.nof.co.jp/>です。

 **NOF CORPORATION**



環境にやさしく……本紙は再生紙を使用しております。